

2017年5月22日
コダック株式会社

KODAK サーバおよびワークステーションでのランサムウェア対応について

2017年5月12日、悪質な未知のマルウェアプログラムがインターネット上に拡散されていることが確認されました。

本マルウェアプログラムは「Wannacry」と称される、ランサムウェア（身代金要求型不正プログラム）の一種です。別名、「WannaCrypt」とも呼ばれています。

本問題の詳細な内容につきましては、下記 Microsoft のリンクをご参照ください。

<https://news.microsoft.com/ja-jp/2017/05/15/170515-information/#sm.0001k0pz54rurfcawp2anksv9gpa#7cOXTGhCIU2d930X.97>
<https://blogs.technet.microsoft.com/jpsecurity/2017/05/14/ransomware-wannacrypt-customer-guidance/>

このウィルスの対象となる WindowsOS バージョンは以下の通りです。

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8.x、Windows Server 2003
Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016

【対処方法】

この悪質なマルウェアプログラムに対しては、2017年3月14日に Microsoft からパッチがリリースされておりますのでお使いの KODAK ワークフローサーバ、ポータルサーバ、ワークステーションに最新のセキュリティ更新プログラムがインストールされていることを確認してください。

更新プログラムは下記リンクからもダウンロードができます。お使いのコンピュータの OS に該当するパッチをダウンロードして適用ください。

<https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/security/ms17-010.aspx>

また、今回 Microsoft は既にサポートが終了している Windows XP、Windows 8、Windows Server 2003 についても、例外的にセキュリティプログラムを公開しています。これらの OS が稼働しているコンピュータには、下記リンク先のパッチを適用ください。

<http://www.catalog.update.microsoft.com/Search.aspx?q=KB4012598>

ご不明な場合は、KODAK コールセンター(0120-327-326)へご連絡ください。

My Kodak Service

<https://services.ja.kodak.com/app/home>